

ライフル銃の技能講習免除に関する推薦(更新/新規追加許可申請時に必要)

【技能講習(銃刀法第5条の2・第5条の5)】平成21年12月4日施行

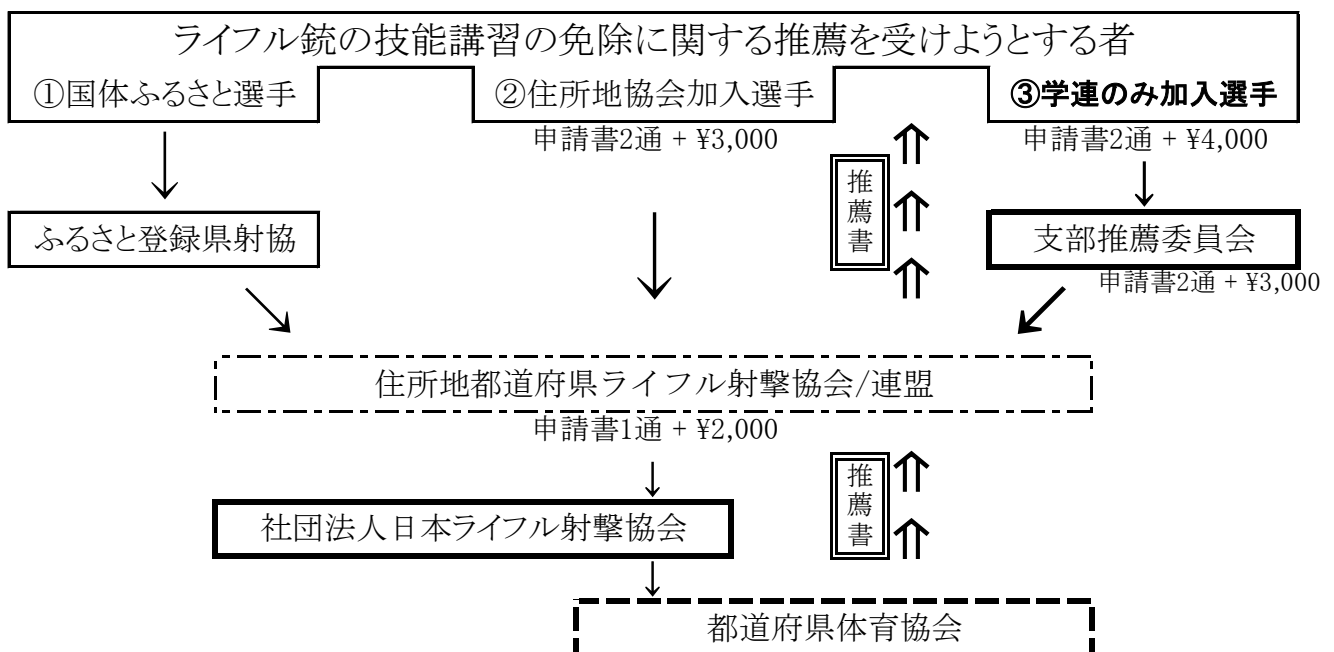
小口径ライフル銃の所持許可更新を受けようとする者は、原則として都道府県公安委員会が行う技能講習(銃の操作及び射撃の技能に関する講習)を受け、技能講習修了証明書の交付を受けていなければならない。新たに2挺目の所持許可申請をする時にも必要。

技能講習には、自らが所持許可を受けている銃を使用して行い、国家公安委員会が定める修了基準に達した者には技能講習修了証明書が交付される。

この技能講習修了証明書は交付された日から3年間有効であり、受講した際の銃と同じ銃種であれば、どの更新にも添付することができる。手数料¥12,300

なお、日ラ推薦銃であれば免除推薦書を添付することにより技能講習修了証明書の提示が免除される。有効期限1年間

【申請書と推薦書の経路】



【注意事項】

- ① ふるさと登録している射撃協会に時間的余裕をもって問合わせすること
申請書類は協会指定の書式を使用のこと
- ② 加入している射撃協会に問合わせのこと
住所地の協会に加盟しているものは学連経由より手続きが早くて安く済む
参加競技会はできるだけ一般大会を記入
学連競技会を記入する場合はG2(学生全日/学生選抜)のみ可
- ③ **更新申請期間の3か月前までに申請のこと**
参加競技会記入はG2、G3(支部大会)いずれも可
一般大会記入の場合はG1、G2のみ
所持期間が2年程度でも参加競技会は6行記入(1年目3行、2年目3行)